

「妙見島」内の企業6社が参加する清掃イベントを初開催！
『妙見島企業～クリスマス サンタの落とし物集め～』
約20名の参加者がクリスマス仮装で浦安橋～浦安駅周辺をごみ拾い

■日時:2020年12月24日(木)10:00～

■場所:浦安橋～浦安駅周辺

産業廃棄物の処理・リサイクル事業を手掛ける三洋商事株式会社（本社：東京都江戸川区、代表取締役 河原林 令典）は、本社を置く江戸川区妙見島※内の企業に協力を呼びかけ、清掃プロジェクト『妙見島企業～クリスマス サンタの落とし物集め～』を12月24日（木）に開催します。本企画は当社主催のもと、妙見島に籍を置く企業6社（当社含む）が参加し、クリスマスの仮装をして浦安橋～浦安駅周辺のごみを拾って歩く清掃イベントです。

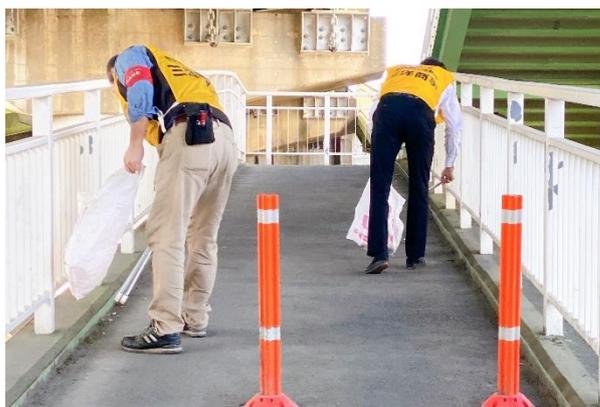
当社では“地球にありがとうを伝える企業”を経営理念に掲げ、持続可能な社会づくりに取り組んできました。2008年からは、従業員全員で取り組む行動指針の一つに「お掃除」を設定し「おそうじプロジェクト」を行っています。「5S運動（整理・整頓・清掃・清潔・躰）」を掲げ、「東京リサイクルセンター（本社）」を含む各事業所では、社長をはじめとする従業員全員で、毎朝各オフィスの掃除を行っています。また、社内の環境だけでなく、地域に寄り添う企業として、東京本社では月に2回、近隣清掃を行っています。

今回は、当社の取り組みを周辺企業にも広げ、妙見島全体として地域社会に貢献できないかと考え、「クリスマス清掃プロジェクト」を企画しました。本清掃イベントには、当社の呼びかけに賛同いただいた妙見島に籍を置く企業5社（予定）が参加します。当日は、各企業の参加者（合計20名程度を予定）が「クリスマス」にちなんだ格好をして、浦安橋～浦安駅周辺のごみを拾って歩きます。

当社では、本清掃イベントを通じて、妙見島全体にも清掃活動のムーブメントを広げていきたいと考えています。また、ひいては環境問題に関心をもつ人が増え、経営理念の「地球にありがとう」に繋がるイベントとして、継続的な実施も検討してまいります。

※妙見島について・・・

江戸川区に位置する東京23区内で唯一の自然島。現在は準工業地域として、マリクラブや食品加工、産業廃棄物処理業などの工場や建物が集まっています。



近隣清掃活動の様子

<『妙見島企業～クリスマス サンタの落とし物集め～』開催概要>

開催日時：2020年12月24日（木）10:00～

清掃エリア：浦安橋～浦安駅周辺

実施内容：各企業の参加者（合計20名程度を予定）が「クリスマス」にちなんだ格好をして、妙見島～浦安駅間のごみを拾って歩きます。

参加予定企業：日盛運輸(株)、(株)日成ストマック・トーキョー、(株)ティーエムオー東京、共同企業体 新東京アスコンなど計6社（当社含む）

参加人数：約20名程度（予定）

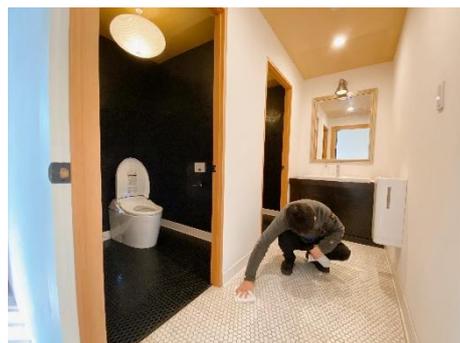
※雨天・荒天の場合は中止とさせていただきます。

■三洋商事が取り組むお掃除プロジェクトについて

当社では2008年から、従業員全員で取り組む行動指針の一つに「お掃除」を設定し「おそうじプロジェクト」を行っています。「5S運動（整理・整頓・清掃・清潔・躰）」を掲げ、「東京リサイクルセンター」を含む各事業所では、社長をはじめとする従業員全員で、毎朝各オフィスの掃除を行っています。清潔な職場環境を整え、整理・整頓を徹底することで、事故防止につなげ、安全・安心な作業環境や職場環境の構築を目指しています。



各事業所では、毎朝従業員がオフィスや作業場、車両を清掃。トイレまで丁寧に掃除しています。



作業スペースの備品等も整理整頓を徹底し、定期的な安全パトロールも行い事故を予防

■三洋商事株式会社について

三洋商事は1957年の会社設立以降、60年以上に亘って、リサイクル（廃棄物処理）サービスを展開しています。当社では循環型社会の一翼を担うために産業廃棄物の破碎・分別技術の向上と、地球環境保全を推進するために「燃やさない、埋めない」リサイクルシステムに取り組み、廃棄物の再資源化に努めています。廃棄物を出さないゼロエミッション型企業を目指し、通信機器やコンピューター類の分解はすべて手作業（手サイクル）で行うことで、資源の有効活用を可能にし、リサイクル率98%を実現しました。2020年5月にはCSR活動の強化を目的に、新部署「地球環境・未来創造部」を立ち上げています。

➤ 三洋商事公式 SNS アカウント

Instagram：https://www.instagram.com/sanyo_mirai

Twitter：https://twitter.com/sanyo_mirai